

ひらかた

令和3年  
9月1日発行 vol.153

# 社協だより

## 主な記事

- ひらかた権利擁護成年後見センター開設…2～3
- 令和2年度事業・決算報告……………4
- 地域の福祉最前線／総合防災訓練ほか……………5
- 住民会員募集／赤い羽根共同募金……………6
- 情報掲示板／寄付……………7
- 公募・助成事業／正職員募集……………8

くわしくは  
2・3面を  
見てね!



枚方市社協イメージキャラクター  
「ひらっぴー」



## ひらかた権利擁護 成年後見センターが オープン!



入口は  
こちらです

ひらかた権利擁護  
成年後見センター

生活支援課

ひらかた  
権利擁護  
成年後見センター



## 成年後見に関する専門相談が始まります **無料** **要予約**

親の生活費を管理しているが、このままでもいいのか

もの忘れが激しくなった、ひとり暮らしの親が詐欺にあわないか心配

後見人をつけたいけど、本人は嫌がっている…。どうすればいいのか

知的障害がある人の親亡き後に備えるためにはどうすればいいのか



「今すぐに必要なではないけれど、どのように進めるといいのか」など、必要に応じて、専門家のアドバイスが受けられます。

相談を希望する場合は、予約が必要です。

### 予約受付時間

月～金曜日 午前9時～午後5時30分

### 専門相談日

相談日	時間	専門相談員
第2水曜日	午後1時30分	弁護士
第4水曜日	午後4時30分	司法書士

※相談日が祝日の場合は、翌日に振り替え。

※相談時間は、45分/回

※変更がある場合は随時ホームページに掲載します。

## 研修会の案内



### 市民研修会

**日 時** 10月30日(土)  
午後1時30分～3時30分

**テ ー マ** 成年後見制度を利用した時に後悔しないために知っておきたいこと

**講 師** 司法書士 福留 芳裕 氏

**場 所** ラポールひらかた 4階・大研修室

**定 員** 70人(先着順)

**参加申込** 10月1日(金)～20日(水)に下記へ電話またはFAXで申し込みください(土日は除く)。FAXの方は氏名と連絡先を必ず明記してください。

**そ の 他** 手話通訳・車イス等、配慮が必要な人は申込時にその旨をお伝えください。

**参加費 無料**

### 司法書士による説明会&相談会

**日 時** 11月13日(土)

●説明会 午後1時～午後3時

講師：司法書士 余家 守 氏

定員：80人

●個別相談会 午前10時～午後4時

相談員：成年後見センター・リーガルサポート

大阪支部会員(司法書士)

定員：60組

**場 所** ラポールひらかた 大研修室 その他

**参加申込** 10月5日(火)午前9時より電話・FAXにて受付(土日は除く)。FAXの方は氏名・連絡先・相談希望時間を必ず明記してください。

**そ の 他** 手話通訳・車イス等、配慮が必要な人は申込時にその旨をお伝えください。

個別相談会での手話通訳者は各自で手配してください。

**主 催** 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部

**共 催** 枚方市・枚方市社会福祉協議会

**参加費 無料**

**問い合わせ** ひらかた権利擁護成年後見センター TEL 807-5442 FAX 845-1897

自然災害・ウイルス感染拡大等の状況により、開催中止になる可能性があります。ご了承ください。



# ご本人の権利を守り 支援の輪を広げます

## ひらかた権利擁護成年後見センター開設

### 成年後見制度とは

認知症や障害などの要因で判断する力が低下すると、日常生活に様々な支障が生じることがあります。そんな時に、ご本人の気持ちを大切にしながら、代わりに契約を行ったり、財産を守ったり、さまざまな法的行為をお手伝いする制度です。



また、弁護士会や司法書士会、社会福祉士会などの専門職団体をはじめ、行政や地域包括支援センター、基幹相談支援センターなど、各関係機関とのネットワークを構築し、適切な支援につなげていくための体制づくりを行います。

センターでは成年後見制度をより身近に感じてもらうため、チラシやパンフレット、ホームページでの周知や制度の利用を検討している人への相談対応、申立てに関するアドバイスなどを行います。

### センターの役割

枚方市は、令和3年3月に策定した「枚方市成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、7月1日、制度利用促進の要となる中核機関「ひらかた権利擁護成年後見センター」を枚方市立総合福祉会館ラポールひらかた1階に開設。枚方市社会福祉協議会が受託運営することになりました。センターでは成年後見制度を適切に利用できるように、さまざまな活動・支援を行います。

## スタッフ紹介



**谷口 広幸**(センター長)  
成年後見制度の説明や利用方法をわかりやすく説明します。



**森江 良博**  
「まだ先のことやけど…」でも気軽にご相談ください。



**延原 慎哉**  
丁寧な対応、相談者に寄り添う支援につとめます。



**辻上 瑞枝**  
相談者の思いに心を傾け、共に考えたいと思います。

# 令和2年度の事業・決算報告

## 法人組織の強化

●経営戦略プログラム(第3期)の推進

市民からの浄財を生かす取組みの一環として冠基金(あなたの想いを届けます基金)制度を立ち上げ、お二人からの寄付金により新たな基金(木田基金・幸子基金)を設立しました。また、広報の強化方針を実現すべく社協だよりのフルカラー化と公式サイトのリニューアルが完了。新たな取組みとしてSNS広報にも着手しました。TwitterやFacebookの他、YouTubeチャンネル「ひらかた社協ちゃんねる」を開設、順調に登録者と視聴者を伸ばしています。

## 地域福祉活動

●校区福祉委員会活動

新型コロナウイルス感染拡大により各校区でのサロン活動や行事が中止される中、孤立しがちな要援護者に対して校区福祉委員が中心となり、電話やポスティングによる見守りや安否確認、情報提供など、住民同士のつながりを絶やさない取組みを行いました。

●CSW(コミュニティソーシャルワーカー)によるコロナへの対応

新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活困窮や外出自粛による孤立への不安に関する相談

## 在宅福祉活動

●障害のある人の地域生活を支える取組み

本会が実施するホームヘルプサービスやガイドヘルプサービスでは、新型コロナウイルス感染拡大の中でも、障害のある人が地域生活を維持するために欠かせないエッセンスシャルワーカーとして、感染防止に細心の注意を払いながら各種サービスを継続しました。

が急増しました。このような中、相談者に寄り添いつつ通常の支援の幅を広げ、長期間にわたる対応や、市内の事業所と協力し緊急の食糧支援等を行いました。

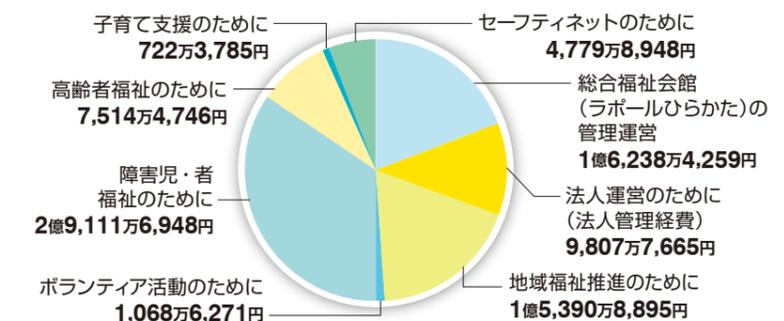
## 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

資産の部 (単位 円)	
<b>流動資産計</b>	<b>234,360,000</b>
現金	397,944
預貯金	149,133,250
事業未収金	65,567,602
未収金	14,753,930
立替金	416,259
前払金	2,213,296
仮払金	1,877,719
<b>固定資産計</b>	<b>820,729,121</b>
基本財産	3,000,000
固定資産物品	15,723,569
退職手当積立基金預け金	251,562,810
長期預り金積立資産	2,479,261
基金積立資産	396,104,884
積立預金	149,522,317
差入保証金	1,000,000
長期前払費用	1,296,000
その他の固定資産	40,280
<b>資産の部合計</b>	<b>1,055,089,121</b>

負債の部 (単位 円)	
<b>流動負債計</b>	<b>130,913,823</b>
事業未払金	85,612,031
その他の未払金	14,753,930
1年以内返済予定リース債務	2,475,746
預り金	324,207
職員預り金	5,644,197
賞与引当金	22,103,712
<b>固定負債計</b>	<b>320,994,574</b>
リース債務	5,540,723
退職給与引当金	312,974,590
長期預り金	2,479,261
<b>負債の部合計</b>	<b>451,908,397</b>

純資産の部 (単位 円)	
<b>純資産の部</b>	<b>603,180,724</b>
基本基金	3,000,000
基金	396,104,884
国庫補助特別積立金	183,334
その他の積立金	149,522,317
<b>次期繰越活動収支差額</b>	<b>54,370,189</b>
<b>負債及び純資産の合計</b>	<b>1,055,089,121</b>

## 令和2年度 支出の内訳



収入総額 8億4,371万995円 支出総額 8億4,634万1,517円

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779



## 新型コロナウイルス感染拡大の中での校区福祉委員会の取組み

新型コロナウイルス感染拡大は地域での活動にも大きな影響をもたらしており、今まで定期的に開催されていた行事のほとんどを中止せざるを得ない状況となることで、住民が気軽に顔を合わせて話をする機会が減っています。

そんな中、校区福祉委員会では人との交流やつながりを絶やさぬよう、地域の状況に合わせて個別訪問等を行っています。チラシや暑中見舞いがきを持ち参拝の訪問は、高齢者などから喜ばれており、じっくり話を聞き取ることで新たなニーズの発見にもつながっています。

問い合わせ 地域福祉課 TEL 807-3448 FAX 841-0182



グループで図上訓練中

令和3年9月4日

## 枚方市総合防災訓練に参加します

枚方市は9月4日(土)に枚方市総合防災訓練を実施、枚方社協も危機管理室、ひらかた市民活動支援センターと共同で枚方市災害ボランティアセンターの開設・運営訓練を行います。近年、全国各地で台風や豪雨による甚大な被害が頻発しており、今年度はeコミュニティプラットフォーム(市内の地図に様々な情報を入力)を用いた情報共有訓練等、風水害に備えた関係機関との連携強化を図ります。

## 災害ボランティア事前登録のお願い

日本では阪神淡路大震災以降、大規模災害が発生すると、全国各地から被災地に多くの災害ボランティアが駆けつけます。しかし、令和2年7月豪雨(九州地方等)では新型コロナウイルス感染拡大により他府県からの災害ボランティアの受け入れが難しい状況でした。

現在のコロナ禍で大規模な災害が発生した場合、より多くの地元災害ボランティアが必要になります。

枚方市ボランティアセンターでは事前に登録していただける災害ボランティアを随時募集しています。詳しくは枚方市ボランティアセンターまでお問い合わせください。

問い合わせ TEL 841-0181 FAX 841-0182  
枚方市ボランティアセンター E-mail volunteer@hirakata-shakyo.net



## 感染症予防の研修会を開催!!



枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会(以下、連絡会)では7月17日(土)、29日(木)に施設職員向けに研修会を開催。連絡会は枚方市内の社会福祉法人で構成し、高齢・保育・障害それぞれの専門分野を活かし、連携・協力し、福祉課題の解決に向けた地域貢献活動や人権擁護の取組みを進めています。

今回の研修会では、「社会福祉施設における感染症対策」をテーマに、感染予防の基本的な取り組みや、実際に身近にあるレインコートを活用した防護服の作り方などを学びました。参加された施設職員は「今後もコロナウイルスとは上手につき合っていく必要があります。今日の研修で改めて学ぶこともあり、今後の支援に活かしていきたいと思いました。」と話していました。

## 第10回 ひらかた社協 \ オンライン / ふくしフェスティバル開催します!

今年で10回目となる「ひらかた社協ふくしフェスティバル」は、昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大により、今回はオンラインでチャレンジ開催します。

**日時** 11月23日(祝) 午前10時～午後3時  
**場所** オンライン  
(YouTube「ひらかた社協ちゃんねる」)  
**特設サイト**  
(開催1カ月前に特設サイトオープン予定)



**内容** ◆市民ふくし活動チャレンジ基金助成団体によるオンラインライブ  
みんなでつくる学校「とれぶりんか」  
ハーモニークラブによる「えほんライブ」他  
◆各種福祉団体の活動紹介や座談会(収録動画)  
◆成年後見制度講演会

### オリジナル「いのちのうた」朗読劇 参加者募集!

ミュージシャンの生歌に合わせて朗読劇を演じます。無観客ですが生配信しますよ。子どもたちがつくる震災をテーマにした朗読劇です。当日出演してくれる小中校生を募集します。

問い合わせ 総務課  
TEL 844-2443 FAX 807-5779

## わいわいウォークラリー

ウォークラリーを通して、障害のある人もない人も多くの人たちと交流してみませんか。

淀川河川敷を歩いて色んなゲームにチャレンジ!!  
みんなで「わいわい」楽しみましょう!

**日時** 10月17日(日)  
午後1時～午後3時30分  
(雨天決行)  
**場所** 集合場所  
ラポールひらかた・円形広場  
※雨天時は、会場を変更し室内での取組みとなります。



**対象** 枚方市在住の方(介護が必要な方は介護者といっしょにご参加ください)  
**コース** 淀川河川敷周辺(往復 約4km) **参加費 無料**  
**主催** 地域支援センターゆい  
**申込** 電話・FAXにて地域支援センターゆいまで(障害者支援センター)  
**締切** 定員130人になり次第締め切りとなります。

問い合わせ 地域支援センター ゆい  
TEL 808-2422 FAX 808-2423

## 赤いベレー(小学唱歌を歌う会) 30周年記念コンサート

枚方市ひとり暮らし老人会連絡会の赤いベレー(小学唱歌を歌う会)の結成30周年を記念してコンサートを開催します。ご来場いただいた方もいっしょに歌って、みんなで楽しむことができるコンサートです。是非ご来場ください。

**日時** 11月6日(土) 午後1時30分～午後3時30分  
**場所** 枚方市総合文化芸術センター・関西医大小ホール  
**入場料** 無料(定員100人)  
**対象** 枚方市内に在住、在学、在職の方  
**申込** 電話またはFAX(FAXの場合は「参加者全員の氏名、電話番号」を明記してください)  
申込期間: 10月4日(月)午前10時から受付(先着順)

**主催** 枚方市ひとり暮らし老人会連絡会  
**後援** 枚方市・枚方市社会福祉協議会  
※枚方市市民企画イベント促進事業助成金を活用しています。  
※新型コロナウイルス感染拡大により、延期や中止する場合があります。ご了承ください。

問い合わせ 地域福祉課  
TEL 807-3448 FAX 841-0182

## こころと心の橋あたし

(令和3年5月8日～8月4日現在)  
善意銀行・基金へのご協力、ありがとうございました。

● **地域福祉推進基金** (敬称略)  
永井 裕司 3,169円  
中村 登 30,000円  
匿名(2件) 3,169円  
枚二校区コミュニティ協議会  
福祉推進の会 電動自転車1台



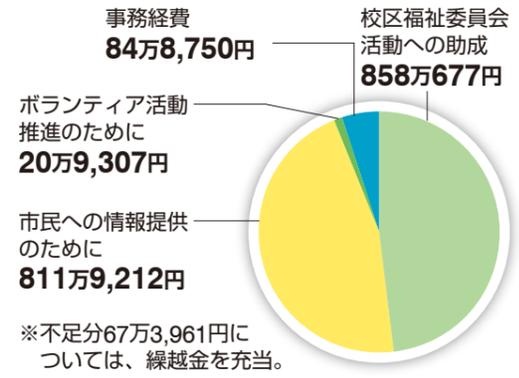
枚二校区コミュニティ協議会福祉推進の会様からの寄贈

● **善意銀行** (敬称略)  
匿名 お米35kg  
匿名(2件) 日用品・衛生用品等

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

## 令和2年度 会費

総額 1,708万3,985円



枚方市社協では、住民一人ひとりの主体的な参加により、市内の福祉活動を進めていくための会員制度を導入しています。集められた会費は、子育て・高齢者サロンなどの地域福祉活動の主な資金となります。ひとりでも多くの人に賛同いただき、会員加入と地域福祉の推進へのご協力をお願いします。

会員の種類	会費・協力金の額	
住民会員	年額1口	500円
特別住民会員	入会時のみ	20,000円
法人賛助会員	年額1口	10,000円
福祉協力金	500円未満	



新型コロナウイルス感染症拡大により、今年度の募集期間は  
**令和3年9月1日～令和4年3月31日**です。

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

## 街頭募金のお知らせ

● **枚方市駅周辺**  
10月1日(金) 午後1時30分～3時30分  
午後4時～6時  
2日(土) 午後2時～4時

## 記念グッズのご案内

▲ **ピンバッジ**  
500円以上の募金でお渡ししています。  
▲ **プリペイド・図書カード**  
1000円の募金で500円分のカードをお渡ししています。



▲ **クリアファイル**  
300円以上の募金でガルパや初音ミクのクリアファイルをお渡しします。※イラスト付き

※上記以外にも缶バッジ等のグッズがあります。

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

あなたの会費が地域をつなぎます!!  
**令和3年度 募集 社協住民会員**



10月1日より毎年恒例の赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします。枚方市でも「個別募金」

10月1日よりスタート

**赤い羽根共同募金 運動が始まります!**

「法人募金」「地域募金」「街頭募金」などを通じて、市民の皆さまに募金への協力を呼びかけます。昨年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大による度重なる緊急事態宣言の発令などによる、経済活動への多大な影響により、学生を含む現役の若年世代へのダメージが深刻な状況と

なっています。このような中、共同募金の配分金を活用して、アルバイトやパートの収入が減少した「ひとり暮らし大学生等」や「ひとり親世帯」を対象にした緊急食料等支援を実施しました。その他にも、居場所づくりの支援等さまざまな活動を行っています。まだまだ厳しい状況ではありますが、枚方に住む人たちが助け合うための取組みとして、今年も皆さまのご協力により共同募金運動を実施します。

## お気軽に ご相談ください

枚方市社協では、市民が自らの力で福祉課題を解決するため、市内で活動する非営利団体等の積極的な福祉活動を応援するための基金を設けています。

「自分たちの活動は助成の対象になるの?」「申請書類がたくさんあり作れるか心配」などのさまざまな相談にも対応しています。助成金の活用を考えている団体はお気軽にご相談ください。

### 申請受付期間

令和3年9月1日(水)～10月15日(金)  
※受付時間 月～金曜日  
午前9時～午後5時30分

### 審査方法

- 1次審査 選考委員による書類選考
- 2次審査 1次審査通過者のみ選考委員による審査  
(プレゼンテーション) (11月下旬頃)
- 決定は、12月下旬 (予定)



### 助成内容・助成額・期間

要綱、申請書等については、社協窓口およびホームページにてご確認ください。

種類(助成上限額)	内容	助成期間
① 事業スタートアップ助成 (助成上限額50万円)	枚方市内で実施する、社会福祉に関する新たな事業を立ち上げるための資金助成	3年間 令和4年4月1日～令和7年3月31日
② 事業ステップアップ助成 (助成上限額30万円)	既に事業を実施している団体に対し、事業の更なる拡充もしくは発展を図るための資金助成	3年間 ※上記期間を上限とした分割給付 令和4年4月1日～

## 令和4年度 助成事業

# 次世代育成「幸子ファンド」助成事業 申請募集

枚方市社協では昨年度に「幸子さん」より寄せられた寄付金で「幸子基金」を設立しました。この基金は、「困っている人たち、特に女性や子ども、若者の助けになるよう使って欲しい」という幸子さんの想いを実現するためのものです。この趣旨に沿って、市内の非営利福祉活動団体が取り組む活動を支援するものです。皆さまからの積極的なご提案をお待ちしています。

### 申請受付期間

令和3年9月1日(水)～10月15日(金)  
※受付時間 月～金曜日  
午前9時～午後5時30分

### 審査方法

- 選考委員による審査  
(必要に応じて事務局から質問を行います)
- 決定は12月下旬(予定)

### 助成内容・期間等

詳細は要綱をご覧ください。要綱・申請書類は社協窓口およびホームページにてご確認ください。

### 助成金額

上限 200,000円



## あなたの想いを 届けます募金

「寄付」という方法であなたの想いを新たな支援活動へとつなげる仕組みです。興味のある人は、連絡をお待ちしています。

### 問い合わせ

総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

## 社会福祉協議会 正職員募集

コロナに負けない地域づくり。みんなを笑顔にするまちづくり。あなたの熱意を待っています!一緒に働きませんか?

採用人数 1人  
採用日 令和4年4月1日  
年齢 平成4年4月2日以降に生まれた人



### 応募資格

社会福祉士資格および普通自動車免許(AT可)を有する者、または見込みの者

※詳細の募集要項は社協窓口および公式ホームページで配布しています。

### 締め切り

令和3年10月1日(郵送可 必着)

### 問い合わせ

総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779  
ホームページ <http://www.hirakata-shakyo.net/>

## 次号(12月号)案内

- 歳末たすけあい募金運動
- 赤い羽根街頭募金の報告
- ひらかた社協オンラインふくしフェスティバルの報告 など

